

旭化成アルミペースト Trial B4-289 (FS-060)



量産
準備中
(2024年上市予定)

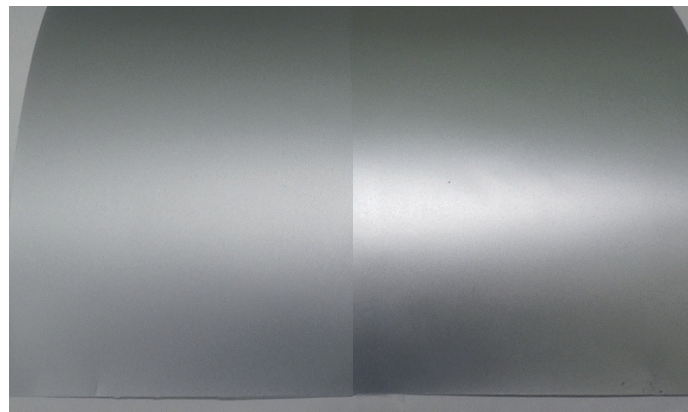
幅広いマットデザインを表現 塗装工程短縮も可能

ユーザーメリット

▶ 従来の2コート艶消し塗装と比べて、材料
自体で艶消しデザインを1コートで発現

- ① 艶消し剤が不要
- ② ハイレベルなマット意匠を発現
 - ➔ アルミの緻密な意匠性を維持
 - ➔ カラードメタリックでの彩度の維持
- ③ 1コート塗装で耐薬品性を付与
- ④ 1コート塗料で耐摩耗性を維持
- ⑤ 工程短縮によりCFP低減にも寄与

自動車パーツにおける想定適用部位
自動車外装、内装向け艶消しデザイン塗料



開発品
Trial B4-289

通常品
PV-K5060

お客様からの声

▶ 艶消し剤なく艶消しデザインが表現でき、かつメタリック感が維持できる

採用実績

▶ 自動車外装パーツ、内装向け艶消し意匠デザイン用途でのご紹介を開始しております。

その他製品情報

競争優位性	艶消し剤配合なしでの艶消しデザイン
サステナビリティ	1コートでも艶消し意匠発現が可能(艶消しクリア工程不要) 艶消し剤ありの塗装と比べ、デザイン発現性のブレが少なく、歩留まり改善につながる可能性がある
背反懸念事項	ターゲットグロスレベル 60°グロス=20 60°グロス10以下の発現は難しい